

# 課題文「春」について

大会審査委員長より

## 一、作者について

作者である朱自清（1898-1948年）は中国の著名な作家、詩人、エッセイストであり、中国近代文学の重要人物の一人です。彼は中国新文化運動の活動家としても知られ、清華大学などで教鞭を執りました。朱自清の文学作品は、彼の深い教養と美的感覚を反映しており、詩、散文、批評など幅広いジャンルにわたっています。

## 二、「春」について

朱自清の名作「春」は、彼の最も有名な散文の一つです。この作品は、春の自然の美しさと生命の喜びを描写しています。文中では春の到来が詳細に描かれ、その中で人々の生活や感情の変化が繊細に綴られています。具体的には、春の息吹を感じさせる風景の描写や、その中での人々の営みが、彼の繊細な筆致によって生き生きと表現されています。

この作品は中国文学において「散文詩」とも評されることがあり、その言語の美しさと感情表現の豊かさが特に称賛されています。彼の散文は、新しい中国文学の散文形式を確立する上で重要な役割を果たしました。また、朱自清の作品は、中国だけでなく国際的にも評価されており、彼の文学的遺産は今日でも多くの読者に愛され続けています。彼の散文は特に、中国文学における散文の美を象徴する作品として重要な位置を占めています。

## 三、「課題文」について

これまでのスピーチコンテストでは、「暗誦」と「朗読」の課題文が異なるため、各自が自分の課題だけを練習することがほとんどでした。今回、はじめて、一つの文章を「暗誦」と「朗読」の課題文（「春」の前半を「暗誦」、後半を「朗読」）にしました。せっかくの機会なので、全文を読んでいただき、文章の理解を深めることを願っております。これにより大会時、課題文の発表に感情を込め、より良きパフォーマンスを披露できるようになるのではないかと考えております。